

聴く 動く

議会広報広聴 特別委員会

議会広報誌の編集・発行
その他の議会の広報・広聴

- 議会だより82号を編集・発行
- 「議会だより編集」について 県外から視察来町されました



10/27 兵庫県猪名川町議会



10/27 福岡県大刀洗町議会

広聴の方法や議会改革など、とても参考になりました



11/15 福島県大玉村議会

- 議会広報研修会に出席し、編集方法を学びました

- 10/25 全国町村議会広報研修会
- 11/21 埼玉県町村議会広報研修会

読まれて伝わる議会広報誌、企画編集を学ぶ紙面クリニック等を研修。今後の企画や紙面に活かすよう努めていきます。



平成28年度 町村議会広報研修会

総務経済常任委員会

調査テーマへの

皆さんの意見を聴かせてください

テーマ：防災・減災
(自主防災組織と地域コミュニティ)

テーマ：寄居駅周辺整備

防災の原点はマンパワー 逸見和美さん(鉢形)

町の消防団長を務めています。町の消防団は7つの分団155名、消防車8台体制です。糸魚川市の大火や自然災害を見てもマンパワー、各種装備の充実が重要です。災害の少ない町ですが、地の利とともに、町民意識の高まりも大きな要因です。防災の原点は「人」、若い団員の推薦にご協力を。



2月に視察に行きます！

災害に備え家族で話し合いを 本郷一道さん(西部)

大きな災害が発生したときは、携帯電話の通話ができなくなり、連絡がとれなくなってしまいます。災害が発生した場合に備え、家族全員で防災グッズの場所や避難場所の確認等話し合っておく必要があると思います。



課題をふまえた防災活動を 坂本廣久さん(西部)

山間の風布地区は、大地震だけでなく豪雨による土砂・流木災害の危険もあります。地区の高齢化が進み、災害時の避難が課題となっています。災害の発生を防ぐことはできませんが、日ごろの備えと防災活動を行い、被害を最小限にとどめることに努めたいです。



地域の特性を活かして 上田元二さん(鉢形)

私たちの区には自主防災組織はありませんが、若い人たちの協力関係や農村という地域性もあり、日ごろの絆(きずな)の中で、安心・安全が保たれています。ただ、大災害のときの孤立化が心配されます。



人が集まるところに 高田さやかさん(桜沢)

駅前でお茶ができる場所はほしいですね。子連れで遊べる場所があったら、小さい子どもを持つ親としてはうれしいです。鉄道の接続拠点なので、町外から集客でき、町にお金を落としてもらえるような整備も考えるべきではないでしょうか。



観光や景観も考えるべき 吉田正博さん(折原)

観光面から考えると、大型バスがスムーズに通行でき、駐停車できるスペースがあること。さらには「食」と「買い物」が充実していることが不可欠です。また、しっかりとしたコンセプトのもと、景観・統一感に優れた街並みになるといいですね。



地権者の想いを大切に 新井優幹さん(市街地)

現在住んでいる人、土地・建物を持っている人たちが、やってよかったと思える方法を考えるべきです。地権者の同意がなければ事業は進みません。どんな街並みにしていくかは、われわれだけでなく、次世代の子どもたちのことも考えて進めるべきです。



早期に整備を進めてほしい 見見敏男さん(市街地)

平成22年に事業手法を見直し。沿道区画整理型街路事業から中心市街地活性化法による整備に変更となり、5年が経過しました。道路を広くするだけでなく面整備を考えた手法で、早期に中心市街地の整備を進めていただきたい。



11/4 テーマ「寄居駅周辺整備」

視察報告

段階的に整備を進める 桶川駅東口周辺地区



JRの敷地内の転車台で回転するバス(桶川駅)



ここは、駅前広場整備のための用地です。

長年懸案の駅前整備が始まった桶川駅東口周辺地区の整備状況を視察しました。同地区では、やれることから始めようという「段階的なまちづくり」を基本方針に、駅前広場の新設と道路の幅を進めています。

桶川駅周辺の道路は、バスが通ると歩行者がよけなければならないほど狭く、整備は昭和40年代からの懸案でした。

一体的なまちづくりは、意見が整わず実施できない状態が続きましたが、平成22年度からは「段階的なまちづくり」を基本方針に、市と関係者が意見交換を進め、都市計画道路の幅員縮小、駅前広場の形状を整理し、30年度末の完成を目指して用地取得等を進めています。事業費の約8割が用地取得経費ですが、6割程度を取得したということです。

また、駅東口通り線は、交差する中山道も含めて整備。建物調査に着手したところ。長年の懸案である駅東口周辺地区の整備を早期に実現するために、まちづくりに向けた調査や関係地権者との協議・意見交換を継続しつつ、駅前広場と駅東口通り線の整備を当面行うとのことでした。

委員会では、事業に取り組んでいる先進地の視察等、引き続き調査研究します。

視察へ行ってきました